

つるの便り



第321号

令和8年10月1日発行

〒085-0821 釧路市鶴ヶ岱2丁目2番5号 TEL(0154)41-1123 FAX(0154)41-1124 <http://www.k-keisei.or.jp>



皆さま、こんにちは

園長 朱田 敏子

秋晴れ続く釧路の秋いかがお過ごしでしょうか？

9月中旬、北大通りの丸三鶴屋新館(後の丸井今井現在閉店)の建物跡に外資系ホテルの誘致が検討されているとの報道がありました。

釧路が水産都市として日本一の水揚げを誇り、太平洋炭鉱と製紙会社が全盛期だった頃、北大通り界隈には、いくつものデパート(金市館、丸三鶴屋、マルト北村、くしろデパート、そうごデパート)、金融機関(拓銀・道銀・山一證券)、映画館(釧劇・日活・東映)、飲食店(ラーメンの銀水・笛園・ちく半・末広館・銀の目・香港)などの大型店舗が立ち並び、多くの人々が行き交うとても賑わいある街でした。丸三鶴屋の店名を目にただけで、多くの店舗名と共に昔懐かしい情景が思い起こされます。産業の衰退、人口減少など少し寂しい空気感漂う近年、かつて栄えた街の中心部が美しく生まれ変わり再び賑わいを取り戻せたらと願うばかりです。

さて、本誌10号では、今年度上期の園内の様子をご紹介します。

特養は、花見ドライブやショッピングなど例年通り外出支援に力をいれてきました。初企画となった市内鶴野のカフェ(HOB0さん)でのランチが大好評で、皆さん完食されて、店主さんのギター生演奏に載せて素敵な歌声を披露されていました。

デイサービスでは、クッキング・手工芸・園芸等の日常の活動風景に加えて、笑顔満載の夏祭りの様子をお届けしています。

この他、細やかですが敬老の日のお祝いをさせて頂きました。日本は100歳以上の高齢者数が初の10万人を超えとなり、10万7,677人(2026/9/1現在)。日本の最高齢者は、京都在住の114歳の女性、北海道の最高齢者は浜中町霧多布出身の112歳の女性との事です。当園においても、ご利用者の皆さまが、益々お元気で安心して過ごして頂ける様、職員一同心を込めてご利用者支援に努めて参りますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



特養

敬老会

HOB0バンドが来園
演奏と歌声で笑顔の花が咲きました。



デイサービス

夏祭り

沢山の露店を開き、
楽しいひと時を過ごしました。



祭 祭



レクリエーション

デザート作りと手芸、
園芸と沢山のメニューがあります。



園芸



外出行事



港まつり

綿あめをゲット^^



霧フェス

夏の風物詩、
露店巡りは楽しいですね



花見ドライブ

今年の開花は
早かったですね🌸



オープンカフェ

天気の良い日は
お外でカフェを堪能

MOO

MOOのソフトクリームは
濃厚で美味しいですね



ショッピング (イオン)

大人気の
外出レクです

